

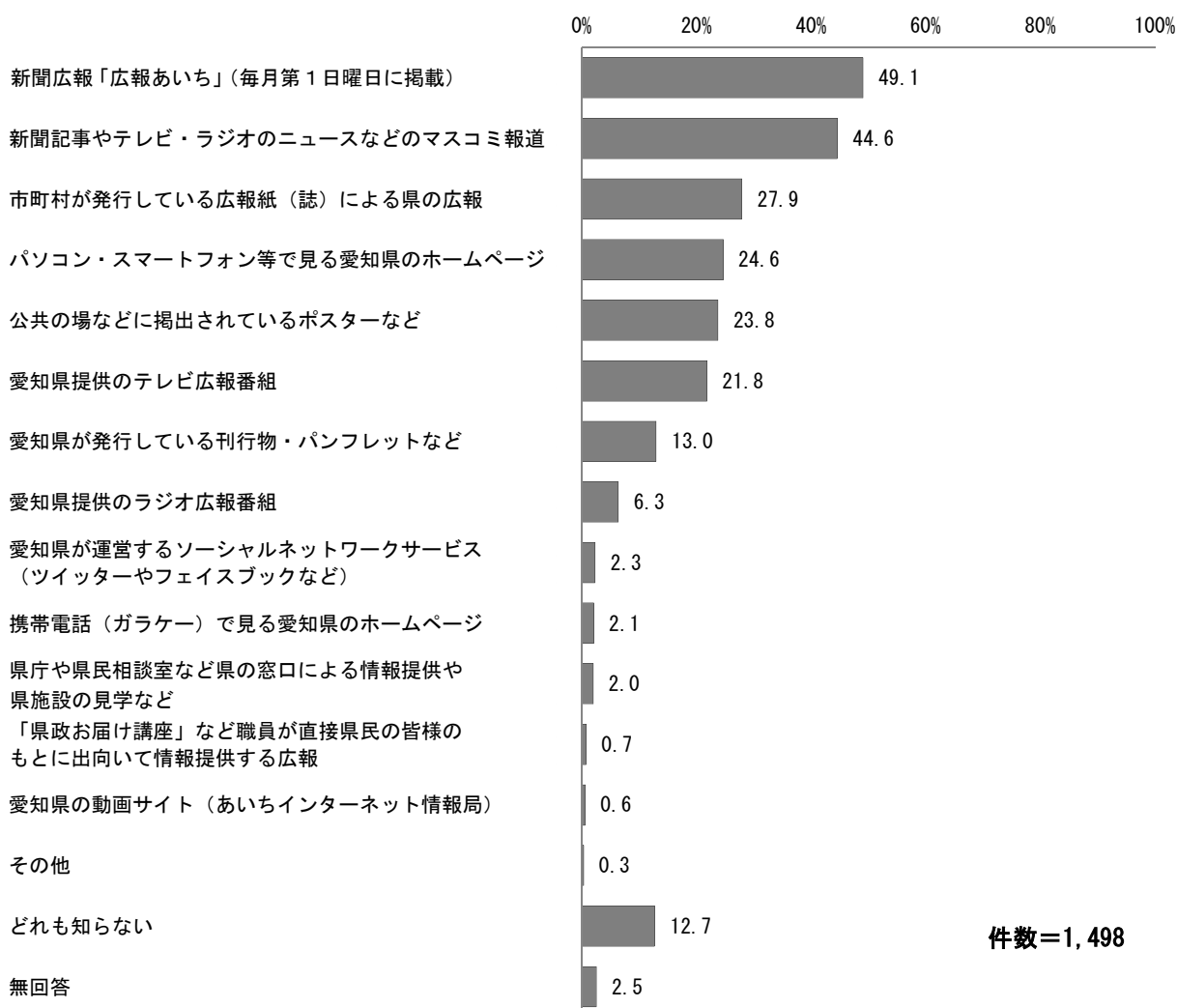
調査結果

1 県の広報広聴活動について

(1) 県の広報活動の認知状況

県の広報活動のうち、知っているものは、答えた人の割合が多い順に、「新聞広報『広報あいち』」(49.1%)、「新聞記事やテレビ・ラジオのニュースなどのマスコミ報道」(44.6%)、「市町村が発行している広報紙(誌)による県の広報」(27.9%)となり、上位3つの順位は、今回調査を含め過去6年間変動なし。

問1 県では県政情報を県民の皆様へ提供するため、様々な広報活動を行っています。次に掲げる県の広報活動のうち、あなたが知っているものは何ですか。【○は複数可】



県の広報活動の認知状況について、「新聞広報『広報あいち』(毎月第1日曜日に掲載)」と答えた人の割合が49.1%と最も高く、続いて「新聞記事やテレビ・ラジオのニュースなどのマスコミ報道」(44.6%)、「市町村が発行している広報紙(誌)による県の広報」(27.9%)の順となっている。上位3つの順位は、今回調査を含め過去6回の調査(平成25年度～平成30年度)で変動はなかった。

県の広報活動の認知状況（性別、年齢別、地域別、職業別）

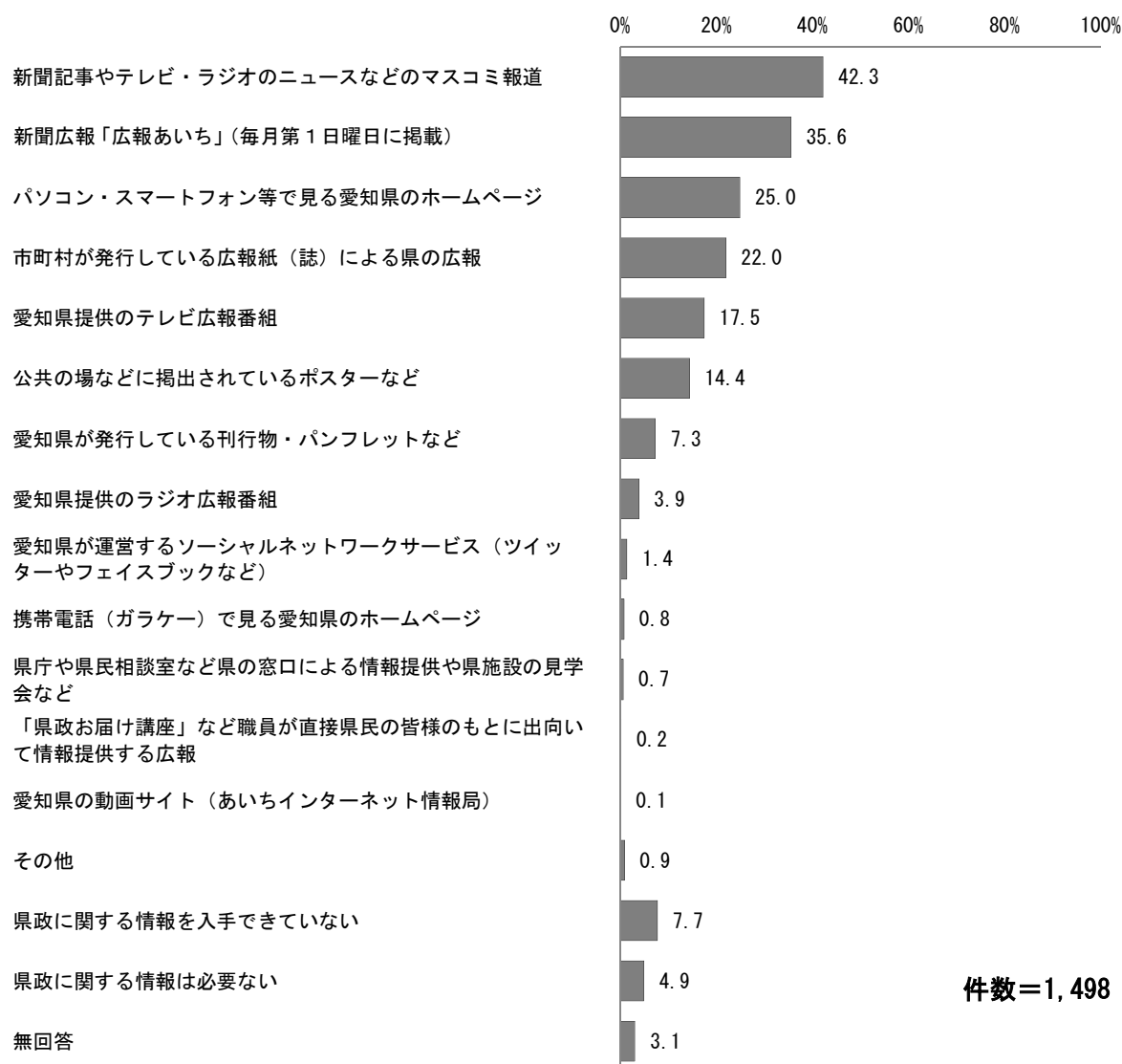
(%)

	新聞広報「広報あいち」 (毎月第1日曜日に掲載)	新聞記事やテレビ・ラジオの ニュースなどのマスコミ報道	市町村が発行している広報紙 (誌)による県の広報
〈性別〉			
男性	49.5	43.3	24.5
女性	49.5	45.8	30.4
〈年齢別〉			
18・19歳	33.3	38.1	14.3
20～29歳	32.9	28.5	24.1
30～39歳	28.3	33.9	19.4
40～49歳	48.1	35.7	27.9
50～59歳	55.1	47.0	27.0
60～64歳	60.0	57.8	34.1
65歳以上	60.5	57.9	32.2
〈地域別〉			
名古屋地域	73.7	44.4	23.4
尾張地域	40.9	41.8	28.6
西三河地域	37.5	48.1	29.8
東三河地域	35.7	49.7	33.6
〈職業別〉			
自営業	61.7	53.9	23.5
勤め人	46.4	41.2	25.2
無職	51.8	48.6	32.9
パソコン・スマートフォン等で 見る愛知県のホームページ			
公共の場などに掲出されている ポスターなど			
愛知県提供のテレビ広報番組			
〈性別〉			
男性	25.7	21.7	23.9
女性	24.1	25.4	20.5
〈年齢別〉			
18・19歳	42.9	38.1	28.6
20～29歳	39.2	25.9	19.0
30～39歳	35.6	21.1	13.3
40～49歳	35.1	24.4	17.9
50～59歳	26.3	23.2	22.8
60～64歳	20.7	22.2	31.1
65歳以上	5.2	23.6	26.4
〈地域別〉			
名古屋地域	27.2	25.9	23.1
尾張地域	27.0	24.4	21.4
西三河地域	21.2	20.5	23.1
東三河地域	17.5	21.7	18.9
〈職業別〉			
自営業	20.0	22.6	24.3
勤め人	31.5	23.8	20.0
無職	15.8	23.7	25.3

(2) 県の情報の入手方法

「新聞記事やテレビ・ラジオのニュースなどのマスコミ報道」が42.3%

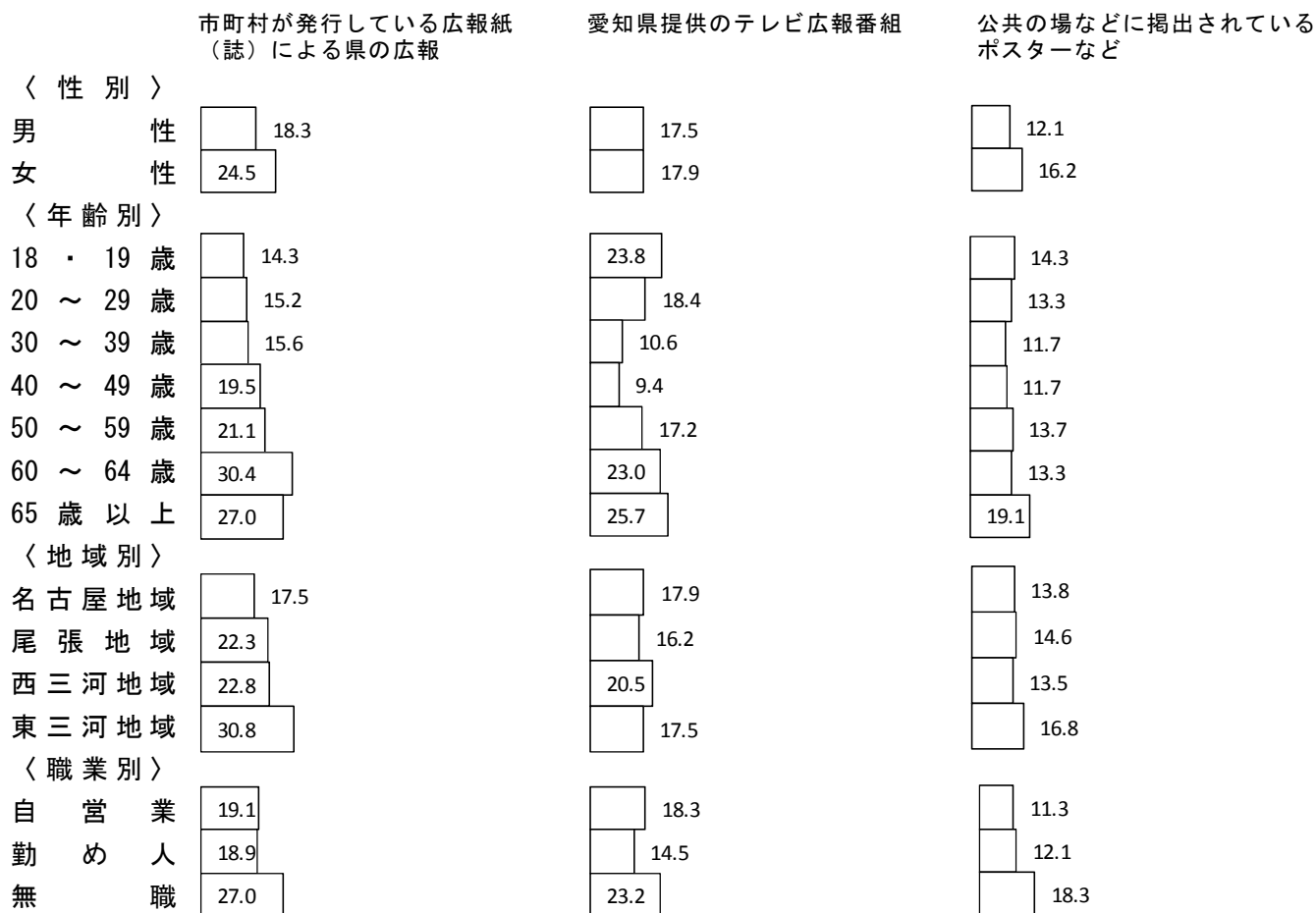
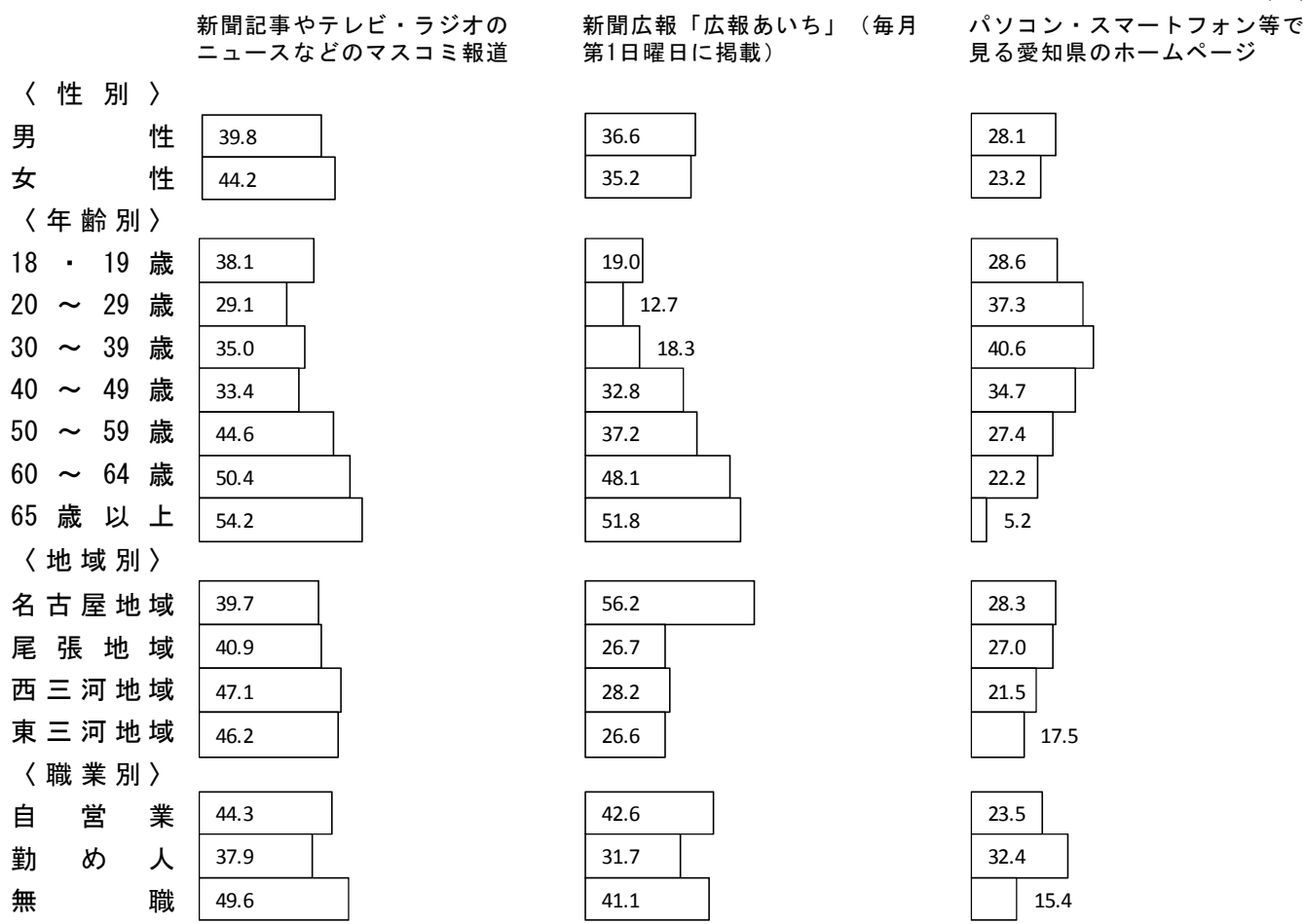
問2 あなたが県の情報を得る場合、何から入手することが多いですか。【〇は複数可】



県の情報の入手方法について、「新聞記事やテレビ・ラジオのニュースなどのマスコミ報道」と答えた人の割合が42.3%と最も高く、続いて「新聞広報『広報あいち』(毎月第1日曜日に掲載)」(35.6%)、「パソコン・スマートフォン等で見る愛知県のホームページ」(25.0%)の順となっている。

県の情報の入手方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

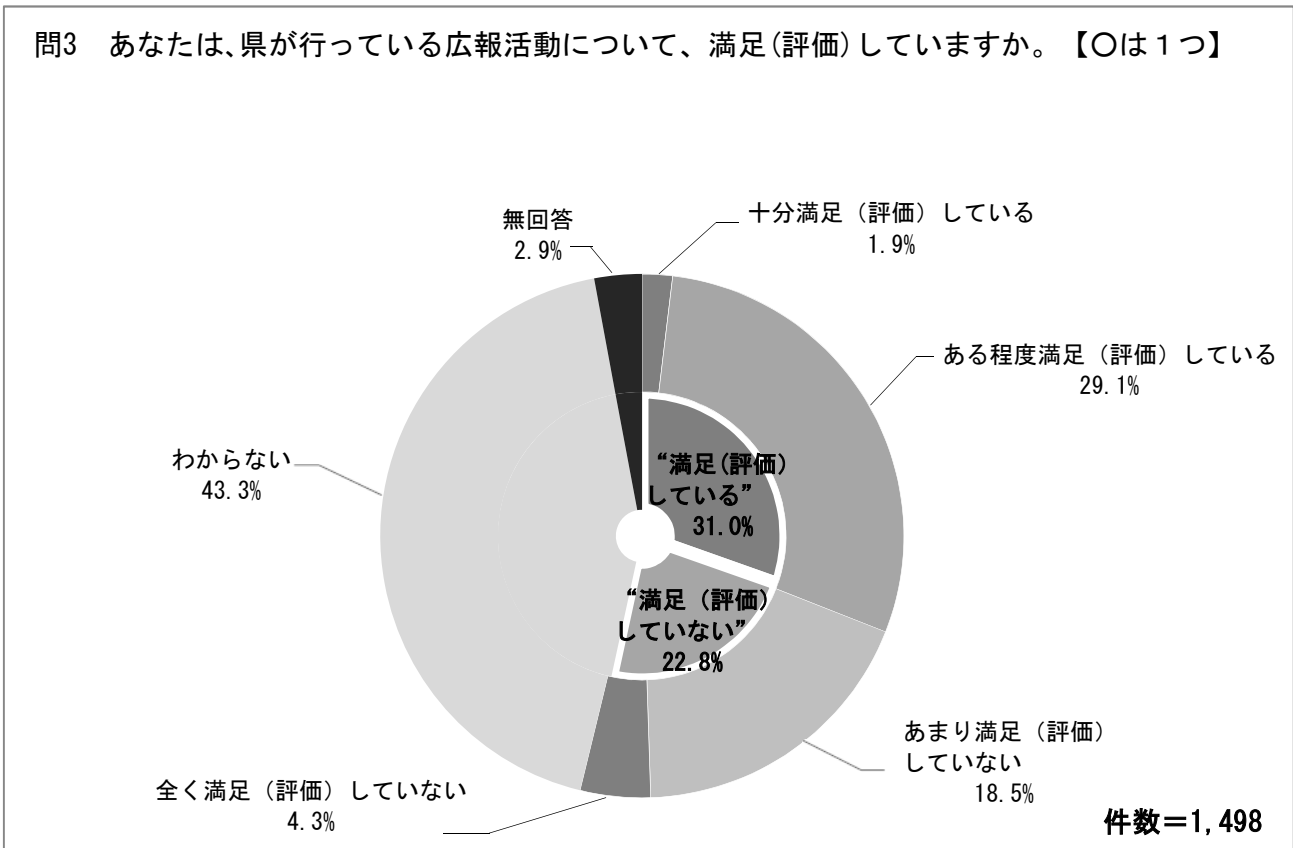
(%)



(3) 県の広報活動に対する満足度（評価）

“満足（評価）している”が31.0%

“満足（評価）していない”が22.8%

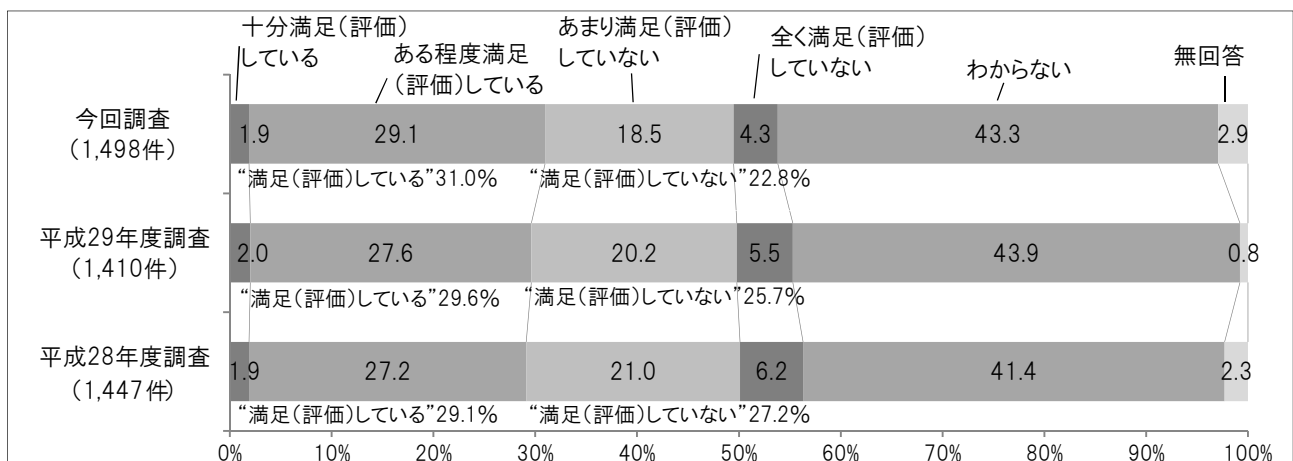


県の広報活動について、「十分満足（評価）している」（1.9%）と「ある程度満足（評価）している」（29.1%）を合わせた“満足（評価）している”と答えた人の割合が31.0%であったのに対し、「あまり満足（評価）していない」（18.5%）と「全く満足（評価）していない」（4.3%）を合わせた“満足（評価）していない”と答えた人の割合は22.8%となっている。

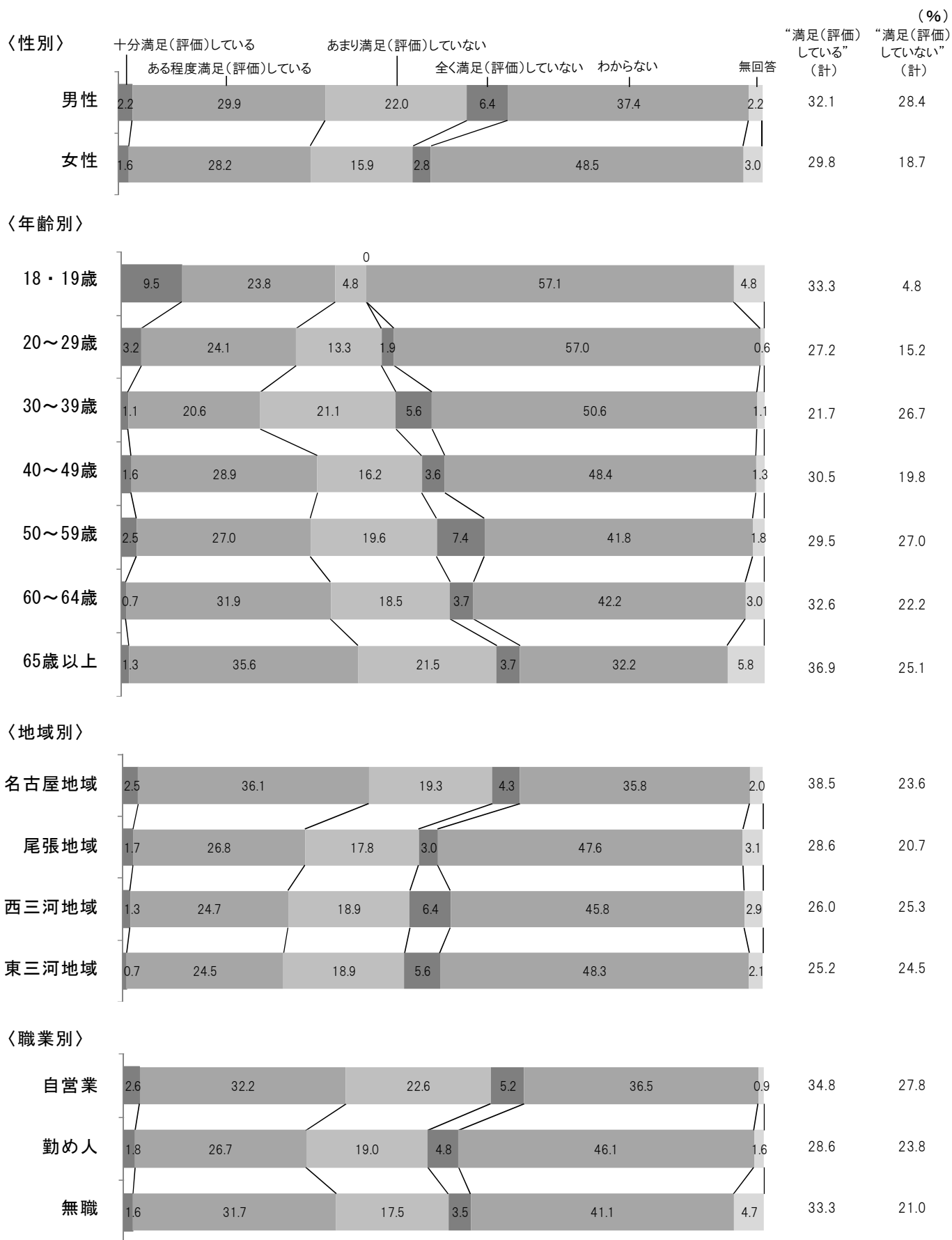
県の広報活動に対する満足度（評価）（時系列比較）

今回調査を含め、過去3回の調査（平成28年度、平成29年度及び平成30年度）を見ると、“満足（評価）している”と答えた人の割合は、29.1%、29.6%、31.0%と推移している。

一方、“満足（評価）していない”と答えた人の割合は、27.2%、25.7%、22.8%と推移している。

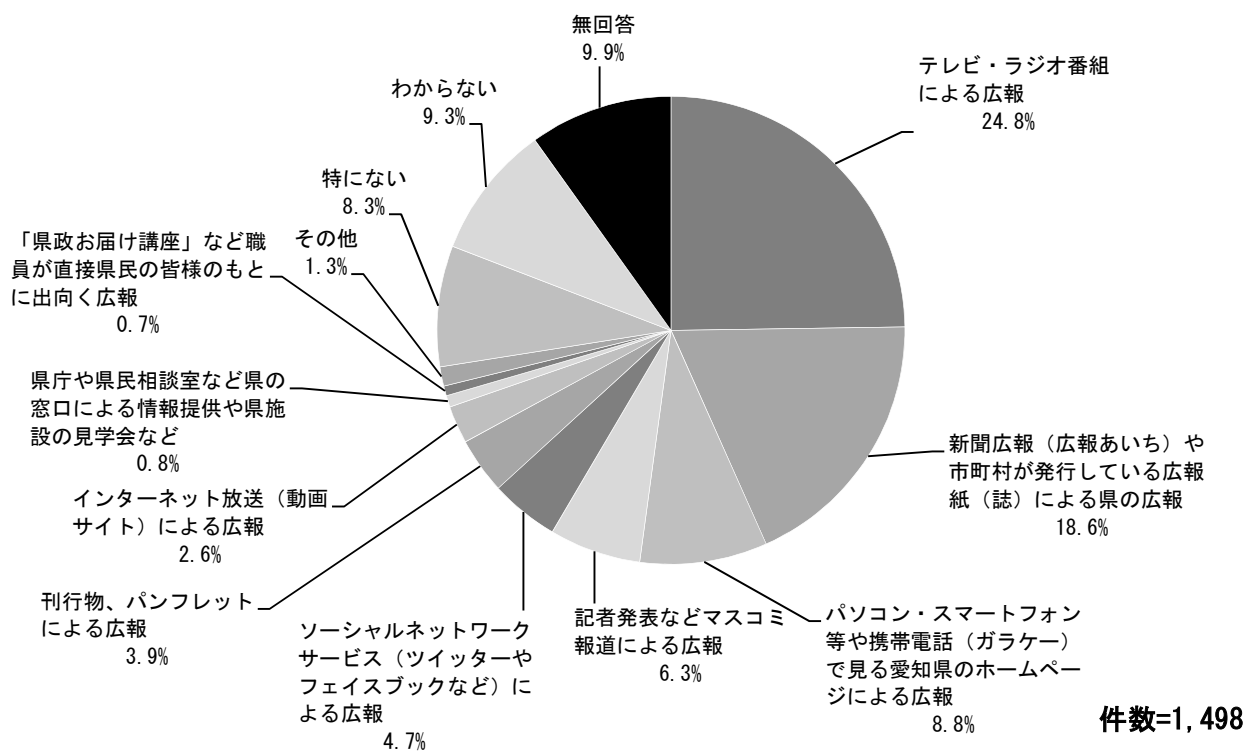


県の広報活動に対する満足度（評価）（性別、年齢別、地域別、職業別）



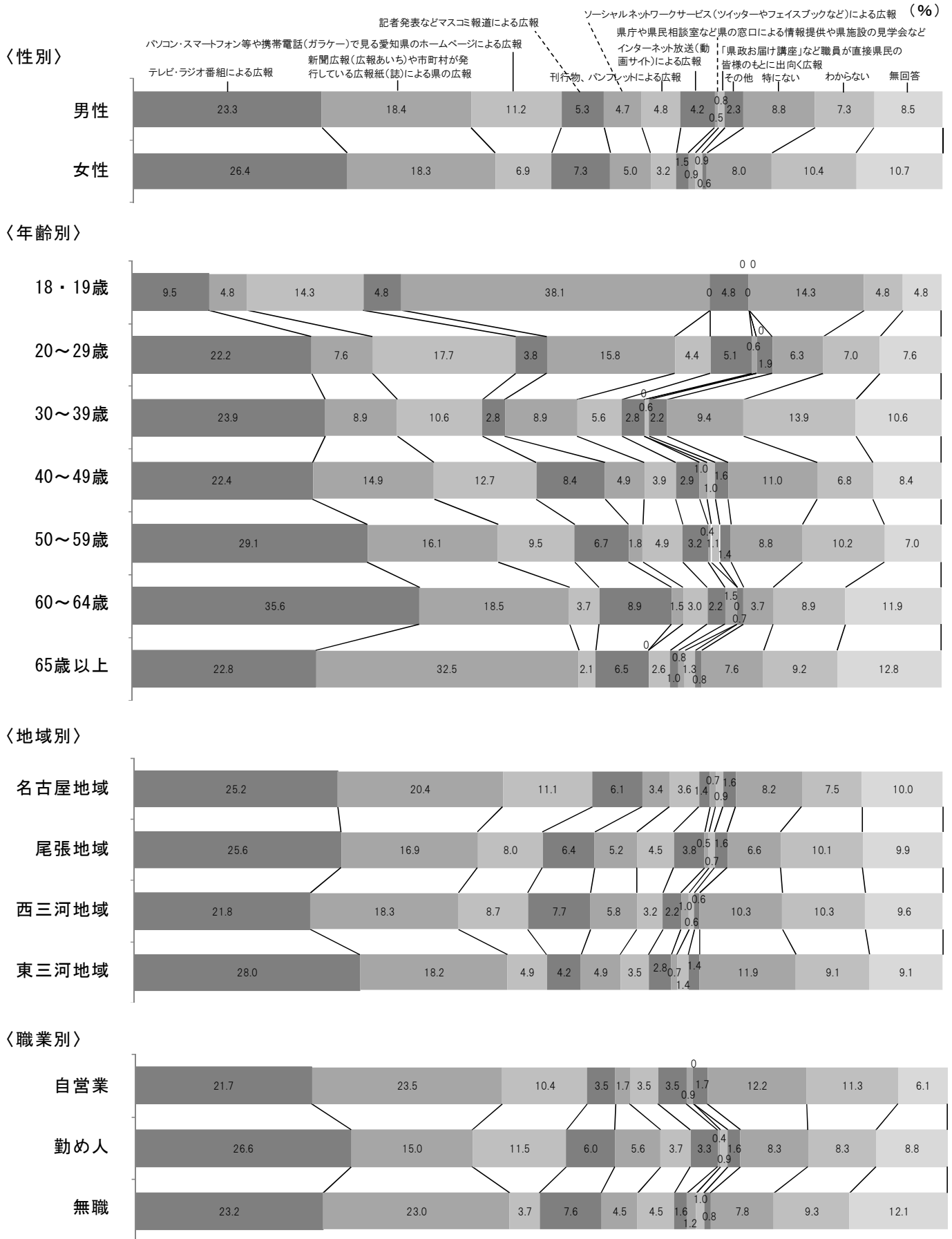
(4) 県の広報活動を充実させる方法
「テレビ・ラジオ番組による広報」が24.8%

問4 あなたは、県が行っている広報活動をより充実させるため、今後どのような活動に最も力を入れるべきだと思いますか。【〇は1つ】



県の広報活動を充実させる方法について、「テレビ・ラジオ番組による広報」と答えた人の割合が24.8%と最も高く、続いて「新聞広報（広報あいち）や市町村が発行している広報紙（誌）による県の広報」（18.6%）、「パソコン・スマートフォン等や携帯電話（ガラケー）で見る愛知県のホームページによる広報」（8.8%）の順となっている。

県の広報活動を充実させる方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

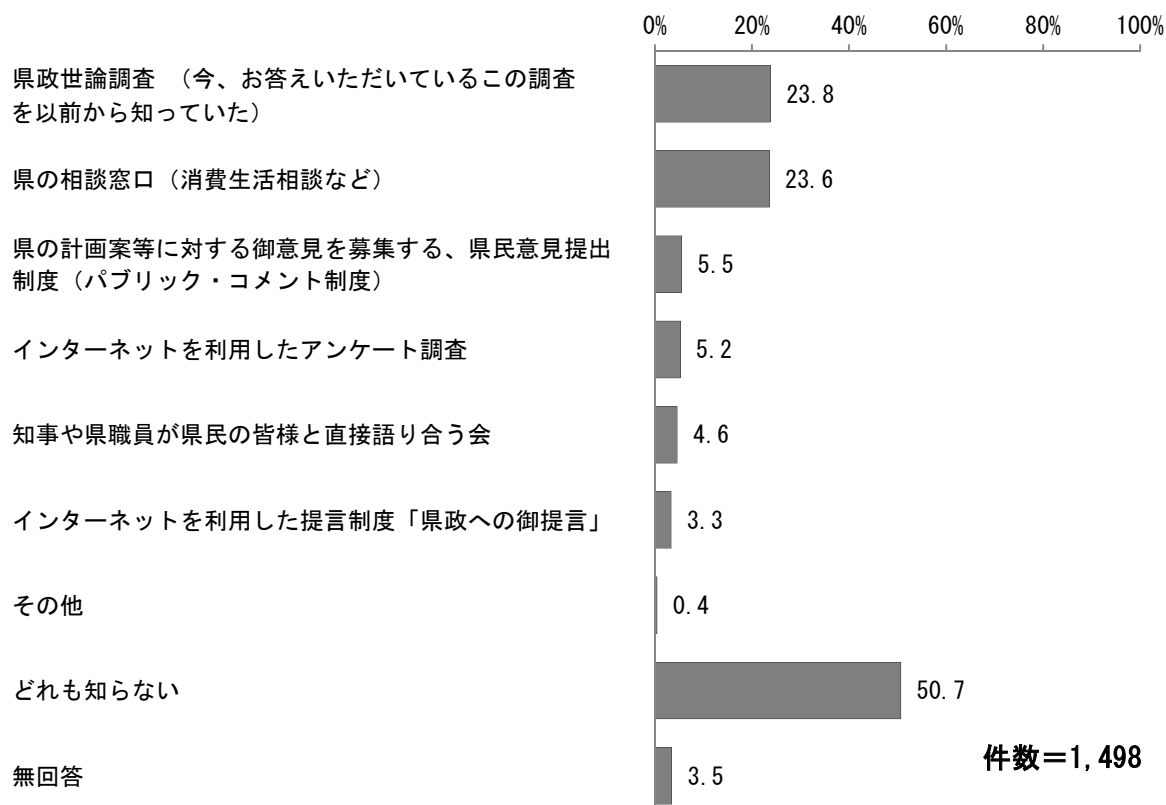


(5) 県の広聴活動の認知状況

「県政世論調査（今、お答えいただいているこの調査を以前から知っていた）」が 23.8%

「県の相談窓口（消費生活相談など）」が 23.6%

問5 県では、県民の皆様から御意見や御要望をいただいて県政運営の参考とするため、様々な広聴活動を行っています。次に掲げる県の広聴活動のうち、あなたが知っているものは何ですか。【〇は複数可】



県の広聴活動の認知状況について、「県政世論調査（今、お答えいただいているこの調査を以前から知っていた）」と答えた人の割合が 23.8%と最も高く、続いて「県の相談窓口（消費生活相談など）」（23.6%）、「県の計画案等に対する御意見を募集する、県民意見提出制度（パブリック・コメント制度）」（5.5%）の順となっている。

一方で、「どれも知らない」と答えた人の割合は、50.7%となっている。

県の広聴活動の認知状況（性別、年齢別、地域別、職業別）

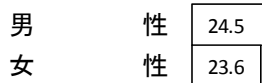
(%)

県政世論調査（今、お答えいただいているこの調査を以前から知っていた）

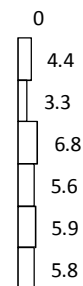
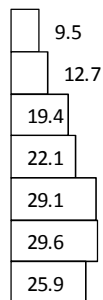
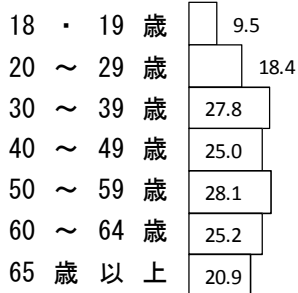
県の相談窓口（消費生活相談など）

県の計画案等に対する御意見を募集する、県民意見提出制度（パブリック・コメント制度）

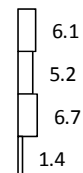
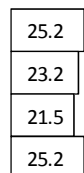
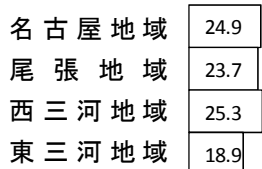
〈性別〉



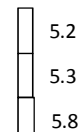
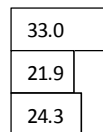
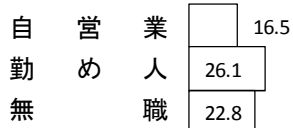
〈年齢別〉



〈地域別〉



〈職業別〉

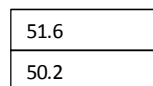
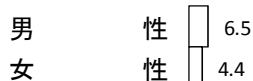


インターネットを利用したアンケート調査

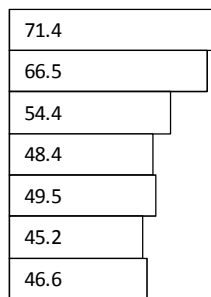
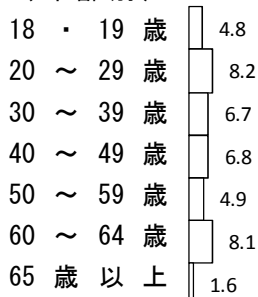
知事や県職員が県民の皆様と直接語り合う会

どれも知らない

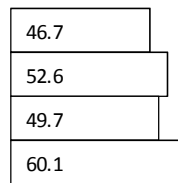
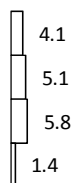
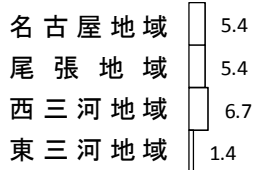
〈性別〉



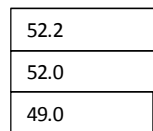
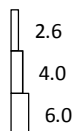
〈年齢別〉



〈地域別〉



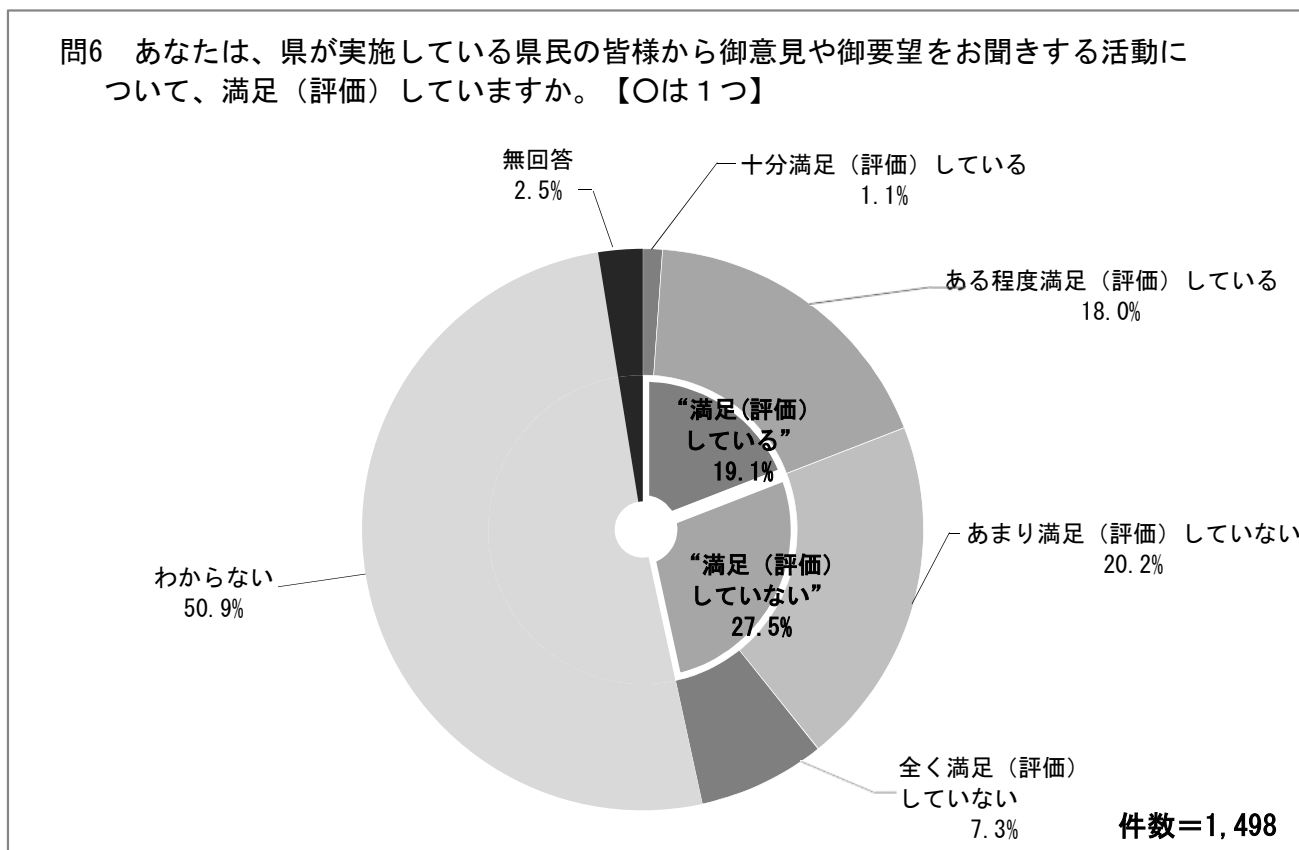
〈職業別〉



(6) 県の広聴活動に対する満足度（評価）

“満足（評価）している”が19.1%

“満足（評価）していない”が27.5%

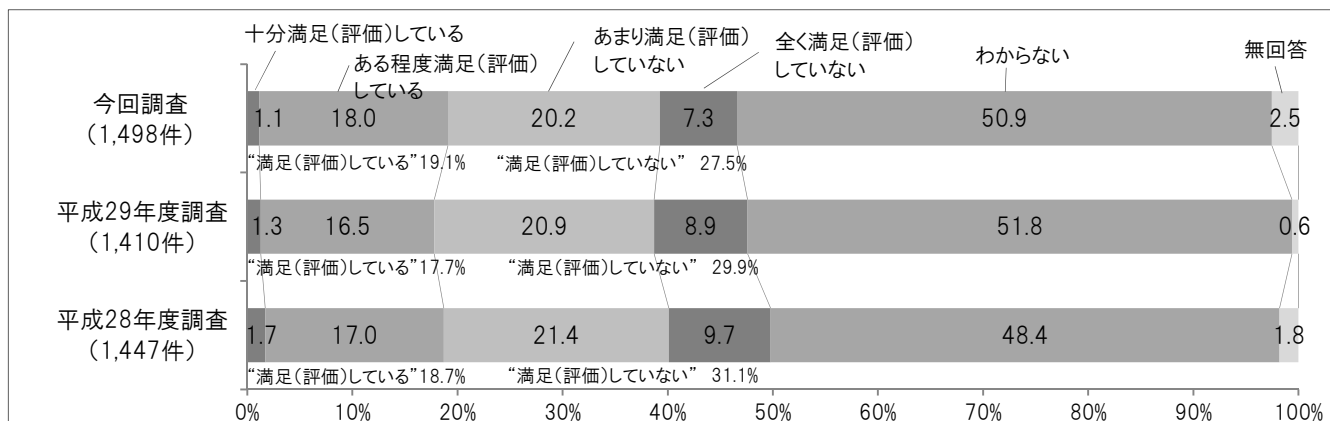


県の広聴活動に対する満足度（評価）について、「十分満足（評価）している」（1.1%）と「ある程度満足（評価）している」（18.0%）を合わせた“満足（評価）している”と答えた人の割合が19.1%であったのに対し、「あまり満足（評価）していない」（20.2%）と「全く満足（評価）していない」（7.3%）を合わせた“満足（評価）していない”と答えた人の割合は27.5%となっている。

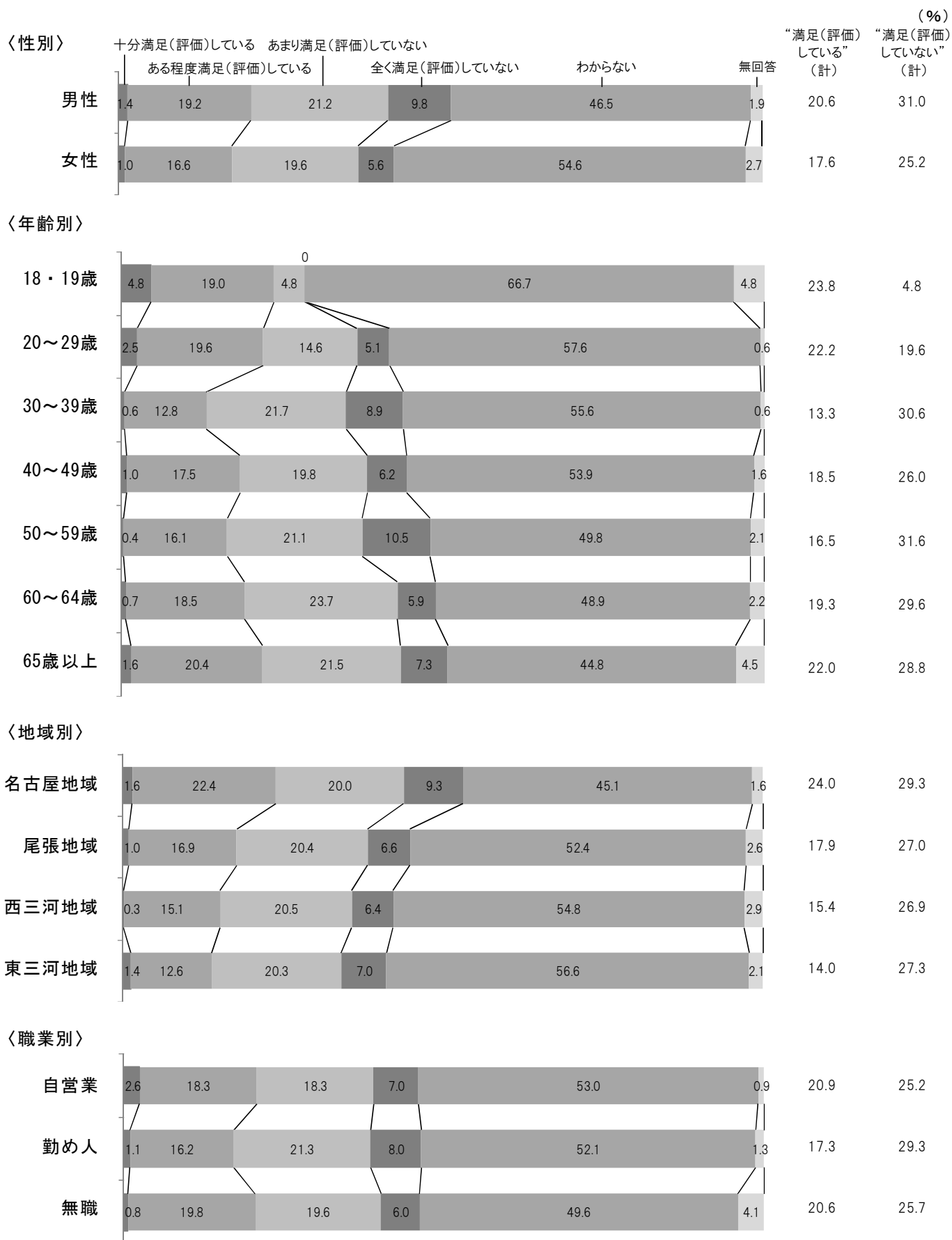
県の広聴活動に対する満足度（評価）（時系列比較）

今回調査を含め過去3回（平成28年度、平成29年度及び平成30年度）の調査を見ると、“満足（評価）している”と答えた人の割合は、18.7%、17.7%、19.1%と推移している。

一方、“満足（評価）していない”と答えた人の割合は、31.1%、29.9%、27.5%と推移している。

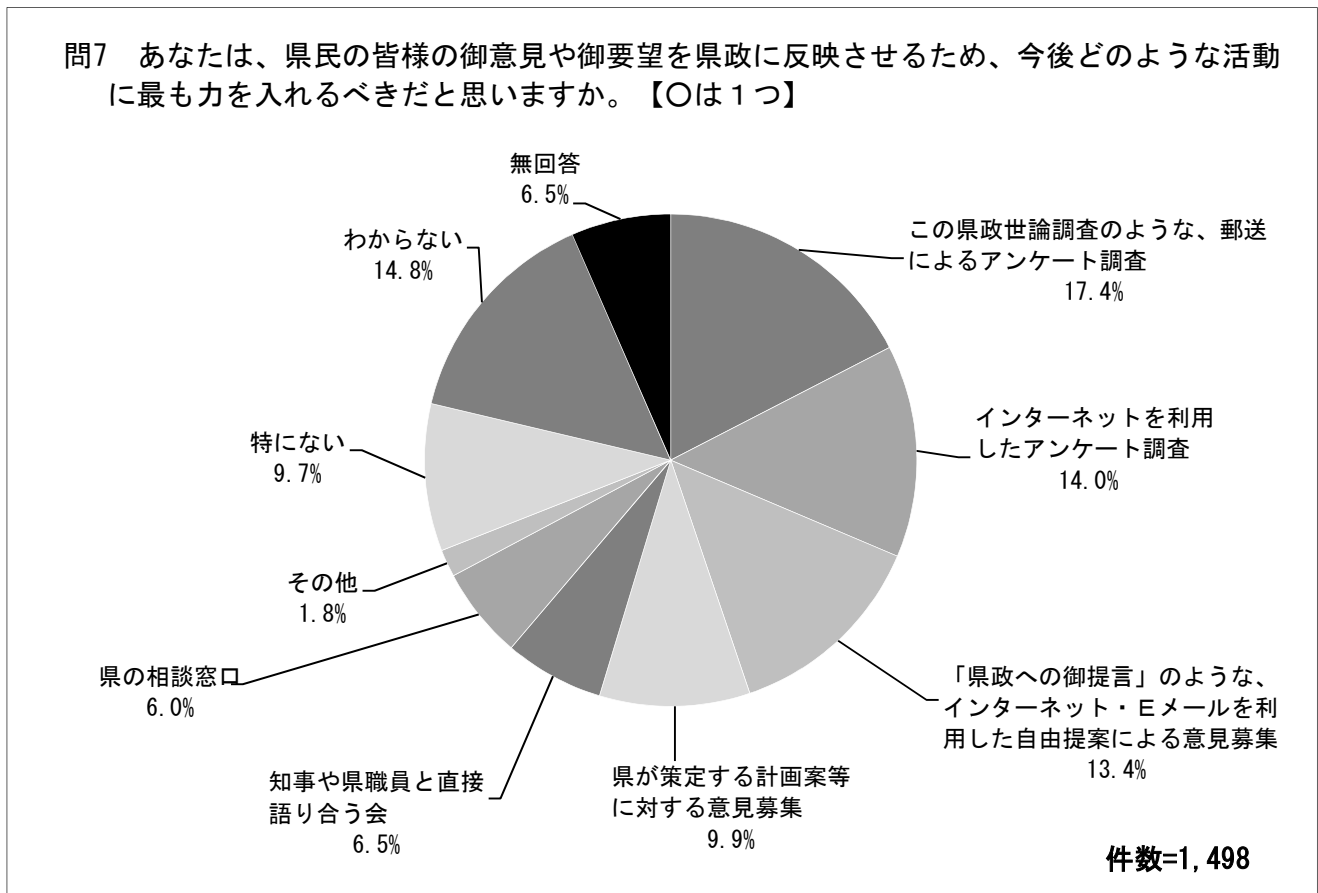


県の広聴活動に対する満足度（評価）（性別、年齢別、地域別、職業別）



(7) 県の広聴活動を充実させる方法

「この県政世論調査のような、郵送によるアンケート調査」が17.4%



県の広聴活動を充実させる方法について、「この県政世論調査のような、郵送によるアンケート調査」と答えた人の割合が17.4%と最も高く、続いて「インターネットを利用したアンケート調査」(14.0%)、「『県政への御提言』のような、インターネット・Eメールを利用した自由提案による意見募集」(13.4%)の順となっている。

県の広聴活動を充実させる方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

